

公表 保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名		アフタースクールスマイルステーション谷町		公表日		2026年 3月 10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・ 教具教材を使う機会は少ないが、その場に配慮したものを使用している。 ・ 毎回報告書を作成し、反映してもらっている。	・ 教材教具の見直しや改善に努めていく。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・ 希望者のニーズに応えている。 ・ 余裕を持った配置となっている。	・ より多くの子どもに利用していただけるよう、職員配置を改善していく。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・ 全職員が意識的に参画している。 ・ 職員会議やスラックなどで共有している。	・ 全職員が参画できる体制づくりを行う。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・ 保護者のニーズや意向等を把握する機会を設けている。	・ 頂戴したご意見を真摯に受け止め、改善につなげていく。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・ 毎朝の職員会議で意見交流を図っている。 ・ 職員会議などで意見交換している。	・ より意見を出しやすい雰囲気作りに努める。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・ 現在は行っていない。	・ 必要があれば検討していく。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・ 定期的に外部講師による研修を行っている。 ・ 研修を受講することで資質向上を図っている。	・ 職員から受けたい研修や知りたい内容などの聞き取りを行い、研修計画に反映していく。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・ 個々の課題やニーズを、モニタリングにて丁寧に聞き取り作成している。 ・ 保護者や関係機関と共有し作成している。	・ 相談支援事業所を交えた担当者会議などにも積極的に参加していきたい。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・ 児発管や管理者と検討し作成している。 ・ 職員の役職関係なく、子どもの最善の利益を目指して話し合っている。	・ 職員への聞き取りなど、より意識や共有をしていく。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・ 訪問の際に担任に意見を聞くようにしている。 ・ 担当者や担任の意向を踏まえて作成している。	・ ヒアリングの時間を多めに確保してもらえるよう働きかけていく。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・ 全職員が目を通して支援の際には必ず確認している。 ・ 職員会議などで共有している。	・ 引き続き、支援の質の向上を図る。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・ 訪問の様子を共有し、支援内容に取り入れている。	・ 訪問時の様子や、放課後等デイサービスでの様子を見て、アセスメントをしていく。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・ 担当者や担任に情報提供し、保護者に情報を共有することで本人が安心して学校生活を送れるよう努めている。 ・ その児童に合った細やかな目標設定と、それを達成するための具体的な支援を検討するようにしている。	・ 今後もガイドラインの内容を踏まえた計画の作成に努めていく。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・ 全職員が目を通して支援の際には必ず確認している。 ・ 職員で意見交換している。	・ 引き続き、支援の質の向上を図る。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・ 職朝(朝礼)で情報共有している。 ・ 訪問前日には職員会議にてその児童の最近の様子をシェアしている。	・ 共有事項を強化する。 ・ 一層きめ細やかな共有や確認を徹底する。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問後には、担当職員から児童の様子をフィードバックしている。 ・職朝（朝礼）で情報共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有事項を強化する。 ・一層きめ細やかな共有や確認を徹底する。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・学校側の視点や配慮を踏まえたうえで訪問をするようにしている。 ・見学前に授業内容を確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有事項を事前に強化しておく。 ・担任や支援担当の変更のタイミングで、情報共有をより一層していく。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・許可を得、動画や写真を振り返りに活用することがある。 ・必ずメモに記録を残したうえで、報告書などにて検証・改善を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、メモなどで記録を取り、支援の検証・改善につなげていく。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのモニタリング・学校訪問の際には、学校関係者とのヒアリングで見直しをしている。 ・必要に応じて見直している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、モニタリングを通して保護者のニーズを聞き取り、計画に活かしていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の様子を電話等で共有している。 ・その児童について理解している職員を話し合い、決めてから参加するようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議に、もっと積極的に参加していきたい。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所と密に連携をとっている。 ・学校や病院との連携は密に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望に応じて連携をしていく。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・移行の際には、児童のこれまでの成育歴など、必要な配慮を伝えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの要望に応じて行っていく。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師による研修を定期的実施している。 ・研修を受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員から受けたい研修や知りたい内容などの聞き取りを行い、研修計画に反映していく。
	24	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず参加できるよう努めていく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の小さな困りごととも聞くようにしている。 ・必要に応じてフィードバックしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達の状況や課題について、共通理解を持ち、支援の充実を努める。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて対応している。 ・保護者会を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的に保護者会を開催していく。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・入所時に必ず丁寧にお伝えしている。 ・分かりやすく説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も行っていく。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を行い、了承していただいたうえで訪問している。 ・あらかじめ学校側へ丁寧な説明をしたうえで協力をお願いしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、訪問支援開始時に丁寧に説明していく。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・職員みな目の目で子どもの最善とは何かを話し合い作成している。 ・訪問時の様子を子どもと振り返ったり、保護者にフィードバックする際、ヒアリングもする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、保護者や子どもにしっかりヒアリングをしていく。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の同意を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望があれば、より詳しく説明できるよう、体制を整える。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングはもちろん、送迎の際に保護者に日々の困りごとをヒアリングしている。 ・面談や電話等で行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談、電話やLINEを活用し、相談できる場を調整する。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に保護者会を開催し、交流の機会を設けている。 ・保護者会を行い、交流する機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も定期的に保護者会を開催していく。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・迅速かつ適切に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面談、電話やLINEを活用し、相談できる場を調整する。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる通信を発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すまいる通信をより充実させていく。

	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きの書棚に保管している。 ・個人情報書類は基本シュレッダーで処分している。 ・書庫で保管している。 	・今後も細心の注意を払う。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に伝達する工夫をしている。 ・児童・家族に寄り添い、口頭・文面でも分かりやすく伝わる言葉えらびを心掛けている。 	・ご家庭によってやりやすい方法で意思の疎通や情報伝達に努める。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での様子もヒアリングして、お互いに共助している。 ・訪問支援報告書を作成している。 	・引き続き、連携体制をより一層整えていく。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・見学後、行っている。 ・訪問時に情報共有をしている。 	・今後も、訪問時に情報共有を徹底していく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援報告書を作成している。 ・実施後には口頭また書面にて、細やかな説明・共有をしている。 	・今後も、保護者としっかり情報共有をしていく。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付きロッカーにて、書類は厳重に保管している。 ・保護者に許可を得、動画を見せて説明することがある。 	・今後も細心の注意を払う。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの変化や課題等、共有し意見交換している。 ・学校と密に関係を築き、児童に何かあった際には連絡を心掛けている。 	・引き続き、連携体制をより一層整えていく。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間できちんと共有するとともにお知らせなどで周知している。 ・不測の事態に備えて研修を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修訓練を行っていく。 ・周知徹底に努める。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練を行っている。 	・引き続き、周知徹底に努める。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で共有している。 ・ヒヤリハット事案が発生した際は、速やかに職員会議をして再発防止に努めている。 	・重大な事故につながるようなヒヤリハットがないよう、気を付けていく。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修を定期的開催している。 ・虐待防止研修をしている。 	・今後も研修を行い防止に努めていく。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・書面や口頭にて説明をしている。 ・説明後、同意書で了承を得ている。 	・今後も研修を行い適正化に努めていく。